

# 授業科目 運動学実習

【担当教員名】 江原 義弘		対象学年	2	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 義肢装具・福祉用具と身体との関わりを理解するため身体運動力学の基礎理論を学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 力の合成と分解について説明できる。 2. 重心について説明できる。 3. 床反力について説明できる。 4. 床反力作用点について説明できる。 5. 関節モーメントについて説明できる。 6. 関節モーメントのパワーについて説明できる。 7. 身体のコモについて説明できる 8. 身体の運動について説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	力の合成と分解			1	講義／演習
2	テコ			7	講義／演習
3	重心の求め方			2	講義／演習
4	重心の速度・加速度			2	講義／演習
5	床反力と重心加速度			2, 3	講義／演習
6	COP			4	講義／演習
7	関節モーメント			5	講義／演習
8	関節モーメントのパワー			6	講義／演習
9	ジャンプ動作			8	講義／演習
10	立ち上がりのバイオメカニクス			8	講義／演習
11	歩き始めのバイオメカニクス			8	講義／演習
12	歩行のバイオメカニクスⅠ 重心と床反力作用点			8	講義／演習
13	歩行のバイオメカニクスⅡ 歩行の観察とロッカー機能			8	講義／演習
14	歩行のバイオメカニクスⅢ 重心の動きを滑らかにする機能			8	講義／演習
15	まとめ				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		ボディダイナミクス 椅子からの立ち上がりの分析	江原義弘、山本澄子	医歯薬出版	2009・4,200円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 試験 小試験 レポート 出席 態度			【履修上の留意点】 頭で考えるのではなく、自分自身の体を使って考える。		